

P+ARCHIVE レクチャー・シリーズ vol.1

ピー プラス アーカイブ



震災から10年。複合災害被害地域の「文化」を考える。

2021年11月5日[金] 18:30 – 19:30

参加方法：Zoomウェビナーによるオンライン参加

参加費：無料

定員：30名 (先着順)

講師：西村慎太郎 (人間文化研究機構国文学研究資料館教授・NPO法人歴史資料継承機構じゃんぴん代表理事)

アート活動に関わるアーカイブの理解をさらに広めるために、さまざまな分野の専門家の皆さんを講師に招いた「P+ARCHIVEレクチャー・シリーズ」を開催します。

第1回目となる今回は、講師の西村慎太郎さんが代表理事を務める「NPO法人歴史資料継承機構じゃんぴん」での取り組みを中心にご紹介いただきます。

被災地での資料のレスキュー活動についてや、地震、

津波、そして放射能汚染によって「複合災害被害地域」となった福島県浜通りの「文化」を構築していくために、地元の方々とともに取り組んでいる「^{おおあざし}大字誌」の編纂活動について伺います。

西村さんのレクチャーを通じて、かたちあるものとして資料を残すことや、地域の歴史と文化を共有することの大切さを参加者のみなさんと一緒に考えていきます。

お申し込み方法

下記のZoomウェビナー登録フォームよりお申し込みください。



講師プロフィール



西村慎太郎 | Shintaro Nishimura

人間文化研究機構国文学研究資料館教授・NPO法人歴史資料継承機構じゃんぴん代表理事。博士(史学)。専門は歴史学、地域歴史資料の保全と共有。

主要編著書に『宮中のシェフ、鶴をさばく』(吉川弘文館、2012年)、『大字誌両竹』1・2(蕃山房、2019年・2020年。泉田邦彦共編。続刊)、『「大字誌浪江町権現堂」のススメ』(いりの舎、2021年)。

お問い合わせ | info@art-society.com

主催 | 特定非営利活動法人
アート&ソサイエティ研究センター

 ART & SOCIETY
RESEARCH CENTER